

## 事業企画書

団体名	鬼沢第1町会		
事業名	自得小学校の学習田通用道路舗装整備事業		
	※新規	継続	(同じ事業で申請回数)
事業実施予定の期間	平成27年7月20日 ~ 平成27年8月31日		
事業実施予定の場所	弘前市大字鬼沢字 菖蒲沢地内 (鬼神社の隣)	参加予定 の人数	30人 (うち構成員数30人)
			※継続申請の場合昨年度の参加人数を記入してください。 (うち構成員数 人)

○今回申請する事業についてお書きください。

この事業を始めることになったきっかけや、事業実施の目的は何か。	(きっかけ) ・自得小学校から最も近い場所を学習田として活用しており、砂利道のため転倒して怪我等が心配される。 ・昨年8月29日に発生した集中豪雨により、本道路の砂利が学習田や周辺の水路に流入して被害を受けたため。
【審査の視点:必要性】	(目的) ・傾斜のある砂利道のため、コンクリートによる舗装整備を行い、体験学習の通学路としての安全性を確保する。
この事業は、どのような内容・方法で実施しますか。	(対象となる人) ・鬼沢町会(第1・第2)役員220名 ・自得小学校PTA役員15名 ・鬼神社氏子総代15名
【審査の視点:公益性、実現性】	(内容・方法) ・鬼沢町会、自得小学校PTA、鬼神社氏子などの参加により、本道路約50mを舗装整備することにより、学習田の通用道路として、また、鬼神社や龍味庵墓地などの施設見学者の道路としての安全確保を図る。
	※継続申請の場合、記入してください。 (新たな内容や改善点など、前回との違い)

○実施スケジュールについてお書きください。【審査の視点:実現性】

(準備作業から事業終了後の報告まで、できるだけ具体的にお願いします。)

日程(月日)	実施内容	場所	時間	参加者数等
5月～6月	事業打合せ.(3回)	鬼沢研修会館	午後7時	20人
7月下旬	関係者と工事内容打合せ	鬼沢研修会館	午後7時	30人
7月30～31日	工事準備作業	現 地	午前8時～	20人
8月1日～2日	工事实施	現 地	午前8時～	30人
8月4日～5日	工事後片付作業	現 地	午前8時～	20人
8月下旬	実績報告	鬼沢研修会館	午後7時	30人

○申請する事業の実施効果についてお書きください。【審査の視点:公益性】

<p>この事業を実施することによって、市民や地域に対してどのような効果が期待できますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自得小学校の学習田として、安全に通用してもらえることにより、活動が多くなり、幅広い活動ができる。</li> <li>・鬼神社、龍味庵など鬼沢地域の歴史や史跡を、地域以外の人達にも、より多く見学してもらえることにより活性化にも繋がる。</li> <li>・鬼神社に近い場所の駐車場利用が可能となったため、鬼神社の史跡や行事見学などの参加者が増える。</li> </ul>
--	--

○来年度以降の事業の展開についてお書きください。【審査の視点:将来性】

来年度以降のこの事業を、どのように継続・展開させていく予定ですか。	・完成後は体験学習や史跡見学、鬼神社の行事等、1年間通してより多くの人達に利用されるものと考えます。
-----------------------------------	--

○来年度以降の財源についてお書きください。

来年度以降も、同じ事業での補助金申請を要望しますか。	( 要望する ・ <input checked="" type="radio"/> 要望しない ) いつまでをお考えですか。平成( )年まで ※当補助金は単年度申込み補助金ですので、今年度採択された場合でも来年度の申請が必要です。
----------------------------	---

○他の補助制度の活用についてお書きください。

今回申請した事業について、ほかに活用する補助制度はありますか。	<input checked="" type="radio"/> 無 ・ 有 (補助制度の名称: )
---------------------------------	--

○保険についてお書きください。

事業を実施する際、保険へ加入する予定ですか。	加入しない <input checked="" type="radio"/> 加入する (保険の名称: 普通傷害保険)
------------------------	---

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長としてください。
- 2 用紙が不足する項目は、別紙としてください。

自得小学校・学習田通用道路舗装整備事業位置図



NTT高杉交換所

鬼神社

事業申請場所  
弘前市大字鬼沢 地内

事業量  
L = 50 m

# 収支予算書

【審査の視点:費用の妥当性】

(単位:円)

## 1 収入

区分	金額	採択金額	摘要	昨年度の交付確定額
市民参加型まちづくり1%システム支援補助金	385,000	385,000		
団体会費	42,969			
収入合計	427,969		※支出の合計と同額	

## 2 支出

(単位:円)

区分	金額	採択金額	摘要	昨年度の交付確定額
原材料費	283,959	283,959		
使用料及び賃借料	80,000	80,000		
通信運搬費	6,560	6,560		
食糧費	7,200	7,200		
印刷製本費	1,000	1,000		
燃料費	20,000	20,000		
保険料	29,259	29,259		
支出合計	427,969	427,969		

※継続申請の場合は、昨年度の交付確定額を記入してください。

補助金の額の算定根拠	<p>① (補助対象経費) × (補助率0.9) ÷ (補助金額) ※千円未満の端数切捨て 427,969円 × 0.9 ÷ 385,000円</p> <p>② (支出総額) - (参加費・協賛金等の収入) ÷ (補助金額) ※千円未満の端数切捨て</p> <p>①・②のいずれか少ない額(補助金申請額) <u>385,000</u> 円 (原則50万円を限度)</p>
------------	---

## 3 支出内訳書

(NO. 1)

(単位:円)

項目	品名	数量	単価	金額	採択金額	摘要
原材料費	採石	15	2,300	34,500	34,500	8月1日～10日実施
	生コンクリート	15	13,450	201,750	201,750	8月1日～10日実施
	ワイヤーメッシュ	93	513	47,709	47,709	8月1日～10日実施
				0	0	
				0	0	
使用料及び賃借料	小型ローラ	1	10,000	10,000	10,000	8月1日～10日実施
	小型ショベル	3	10,000	30,000	30,000	8月1日～10日実施
	2tダンプ	3	10,000	30,000	30,000	8月1日～10日実施
	型枠材一式	1	10,000	10,000	10,000	8月1日～10日実施
				0	0	
				0	0	
通信運搬費	会議切手代	80	82	6,560	6,560	資料送付(20人×4回)
				0	0	
				0	0	
食料費	お茶	60	120	7,200	7,200	出役者お茶代(20人×3日×@120)
				0	0	
				0	0	
印刷製本費	資料コピー代	100	10	1,000	1,000	会議等の資料コピー
				0	0	
				0	0	
燃料費	機械燃料(軽油)	200	100	20,000	20,000	賃借機械3台分
				0	0	
				0	0	
保険料	普通傷害保険	15	1,950	29,250	29,250	(15人×2日の予定)
				0	0	
合計				427,969	427,969	

## 備考

- 1 太枠内は記入しないでください。
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長としてください。
- 3 用紙が不足するときは、別紙を添付してください。